Aziava 導入マニュアル

株式会社 IMAGICA システムランド

目次

1. アプリケーションの概要	2
1.1. アプリケーションについて	2
1.2. システム構成について	2
1.2.1. クライアント端末	2
1.2.2. Web サーバー	2
1.3. 実行環境について	3
2. セットアップについて	3
2.1. Aziava のセットアップ	3
2.2. Web サーバのセットアップ	3
2.3. インストール手順	4
3. 諸設定	6
3.1. ホスト情報の設定	6
3.2. html の設定	7
3.3. サーバーアプリケーションの起動用バッチファイルの設定	7
4. Aziava の起動方法	8
4.1. Aziava Server の起動方法	8
4.2. Aziava Client の起動方法	8
5. Aziava Client の操作方法	9
5.1. メイン画面	9
5.2. 表示機能	. 10
5.3. 検索機能	. 10
5.4. 詳細機能	11
5.5. 受信機能	12
5.6. 送信機能	. 13
5.7. 印刷機能	. 14
5.8. 取消機能	. 14
5.9. 削除機能	. 14
5.10. 確認機能	. 14
5.11. 設定機能	. 15
6. Aziava の終了方法	. 15
6.1. Aziava Server の終了方法	. 15
6.2. Aziava Client の終了方法	. 15
7. エラーコード一覧	. 16

1. アプリケーションの概要

1.1. アプリケーションについて

『Aziava』は、ソケットインターフェース(TCP/IP)を利用して ACOS 上のファイ ル管理を行うアプリケーションです。

『Aziava』を利用することにより、Azia'n のデータ管理機能を生かしたファイル管理 作業を PC 側で ETOS を起動することなく行うことができます。

また、『Aziava』の最大の特徴として、クライアント端末へのインストール作業の必要がありません。(但し、ブラウザのインストールが必要です)

1.2. システム構成について

本アプリケーションのシステムは、クライアント端末、Web サーバー、そして ACOS で構成され、それぞれ以下の図のような仕組みになっています。



1.2.1. クライアント端末

クライアント端末には、Internet Explorer や Netscape Navigator などの Web ブラウ ザがセットアップされている必要があります。

ブラウザのバージョンによっては、正常に動作しない恐れがありますのでご注意くだ さい。

1.2.2. Web サーバー

サーバーには、Web サーバーサービスと、Aziava サーバーアプリケーションがイン ストールされている必要があります。

『Aziava Client アプレット』は、HTTP プロトコルにより、Web ページとしてクライ アントで実行されます。

『Aziava Server』は、単に ACOS とクライアント端末間の通信の橋渡しをしています。

Web サーバーサービスの動作する環境であれば、Windows95、WindowsNT のいずれの OS でも動作します。

1.3. 実行環境について

『Aziava Server』は、Web サーバーサービスがインストールされている WindowsNT4.0、Windows95で動作します。他のOS 環境でご使用をお考えの方は、弊 社までご相談ください。

『Aziava Client』は、WindowsNT、Windows95のInternet Explorer4.01SP1、Internet Explorer5.0、Netscape Navigator4.6で動作します。

2. セットアップについて

2.1. Aziava のセットアップ

『Aziava』のアプリケーション構成は、以下のようになっています。

インストール媒体	・ Aziava Client アプレット
	 Aziava Server アプリケーション (Java[*]実行環境が含まれます)

インストール作業は、Web サーバーマシンにて行います。

* Java[™]は米国 Sun Microsystems, Inc.の登録商標です。

2.2. Web サーバのセットアップ

クライアント端末から『Aziava Client』を実行させるために、Web サーバーに『Aziava Client』の実行 html (AziavaClient.html)を登録しなければいけません。

Web サーバーのセットアップ方法、ならびに諸設定については、Web サーバー付属のマニュアルを参照してください。

2.3. インストール手順

手順1) インストール媒体をセットし、Setup.exe を起動します。



手順2) 起動すると以下のような画面が表示されますので、そのまま[次へ(N)>]ボタン を選択します。



手順3) 続いて、「インストール先ディレクトリ選択」画面が表示されます。インストール先 を確認して、[次へ(N)>]ボタンを選択します。 ここで、空き容量等の関係でインストール先を変更したい場合は[参照(R)...]ボ タンを選択し、インストール先を指定してください。



手順4) 続いて、「コンポーンネントの選択」画面が表示されます。通常は、全てのコンポー ネントをチェックして、[次へ(N)>]ボタンを選択します。



手順5) 続いて、「インストールの準備が完了しました。」画面が表示されますので、そのま ま[次へ(N)>]ボタンを選択します。直後に、インストールが開始されます。



手順6)インストールが正常に終了した場合は、以下のような画面が表示されます。 これで、インストール作業が完了です。[完了]ボタンを押してください。続いて、html の設定作業に進みます。



3. 諸設定

ここでは、インストール後の諸設定作業について説明します。

3.1. ホスト情報の設定

『Aziava』を動作させるためには、ホスト ID、IP アドレス、ポート・ナンバーの設 定が必要です。

まず、インストール先の「...¥AziavaServer¥AziavaHostInfo.dat」ファイルをメモ帳 などのテキストエディタで開き、以下のようにカンマ区切りフォーマットでホストの情 報を記述します。複数のホスト情報を記述することができます。

例) TEST,157.199.161.200,49160

TEST,157.199.161.200,49160

ホスト ID ホスト ID を設定します。(最大 8 バ イト)

IP アドレス

ホストの IP アドレスを設定しま す。

ポート・ナンバー ホストのポート・ナンバーを設定し ます。

カンマと情報の間に、空白(スペース)を入れないようにしてください。 空白が入ると、正しく動作しないので注意が必要です。

3.2. html の設定

『Aziava』を動作させるためには、AziavaClient.html の設定が必要です。

インストール先の「... ¥AziavaClient¥AziavaClient.html」ファイルをメモ帳などのテ キストエディタで開き、 < PARAM > タグ内に、以下のように設定情報を記述します。 例) <PARAM NAME = "SERVER_IP" VALUE = "157.199.161.120"> ... <PARAM NAME = "SERVER_PORT" VALUE = "49160"> ... <PARAM NAME = "TRM ID" VALUE = "SAS3"> ...

<PARAM NAME = "USER_SET" VALUE = "1"> ... <PARAM NAME = "HOST_ID" VALUE = "TEST"> ... <PARAM NAME = "COLOR GENERAL" VALUE = "#CFCFCF"> ...

Web サーバーの IP アドレス (既定値 ;"") サーバーの IP アドレスを指定しま す。

Web サーバーのポート・ナンバー(既定値; "49160")

サーバーのポート・ナンバーを指定します。 基本的には変更しないでください。万が一変更する場合は、AziavaServer.bat の記述を変更する必要があります。

処理実行端末 ID(既定値 ;"") 処理実行端末 ID を指定しま す。

ユーザ名、アカウント、パスワード設定 1:有り / 0:無しフラグ (既定値;"0") 1: 起動時にユーザ入力ダイアログを表示します。 0: 起動時にユーザ入力ダイアログを表示ししませ ん。

ホスト ID (既定値;"")

ホスト ID を指定しま す。

アプレットの背景色 (既定値 ; " #CFCFCF ")

アブレットの背景色を	16 進数で指定しま
す。	

3.3. サーバーアプリケーションの起動用バッチファイルの設定

『Aziava Server』を起動させるために、「AziavaServer.bat」というバッチファイル が用意されています。このファイルは、インストーラによって自動生成されるので、基 本的には、手を加える必要はありません。

4. Aziava の起動方法

『Aziava Client』を利用するには、先に「Aziava Server」を起動しなければなりません。

ここでは、『Aziava』の起動方法について説明します。

4.1. Aziava Server の起動方法

[スタート]メニューから[プログラム] - [Aziava] - [AziavaServer]を選択し ます。

「AziavaServer.bat」というバッチファイルが実行され、「Aziava Server」が起動します。

4.2. Aziava Client の起動方法

まず、ブラウザを起動します。続いて、「AziavaClient.html」を Web サーバーサービ スに設定した URL をブラウザで指定します。

例えば、「<u>http://sas-3/azia/</u>」のように URL を指定します。

5. Aziava Client の操作方法

ブラウザ上で『Aziava Client』を起動すると、以下のようなメイン画面が表示されます。

ここでは、各機能の操作方法について説明します。

5.1. メイン画面

		2 1			AMIC W	1	L.	517	100			
	TTLOOP A MENSOR	S'ere'									1	
Г												1
I	87141	(RN).#						37464	/相關非-	-9289		
I	TEST S	as.		120000	Ead			18	euten	445		
I	3+460	Deriven			30/000	No.	(942)	PHE AN	並力地	P (25710)		
I	TESTEL	FX17+18	1.0		ADSVSTEM		.0 0	10/10 00/00		1 6471		
I	HLP L.B	2023401	-1		METRYSTEM	-	ates 1	80/01 16:20	KOYAMA	受請失数1	/ \	
I	AZUSTAS	111.0111-	100		AZEVISTEN	3.44	19 0	0/14 1022	LASIPR	5.白癜天秋:		λ
	AZLIGTIES	327.0.00	10		AZSYSTEM	1091	19.0	10/04 10:22	SASIER	き 凍然れ		$ \rangle$
	31/1.8	399560-	-X-		#SEARLER	-	9678.0	6/04 1541	SAGE	5 THE?		$ \rangle$
	1273.0	303567	ŝ		AUGUSTERN .	-	DALL D	10,04 10,42	AND	* X427		
I	and the second s	1.7473			AUTOUTRA		2004 1		-	1 #1287		
I	4.01	6.94.73			AZSYSTEM		3140 0	20/04 1547	\$400	1 #1287		
I	sou	3009acov	-01: 		A25YSTEM		3140.0	ALE: 10.00	SASI	1.20187		
						1	- T	- 4			$\overline{}$	
		PH# 3	B ===] ;	gr	a (V)	0	n 1	PET	0.0	▶ 按定.		
		PH# 3	3 HE	p	a (Y)	9	n 1	r =11 [0	↓ ₩E		
		PH2.	a 49 1	9	a . v.	0	n 1	r=== [9	● 按定 [
#3HD #		PHP.	B +++	g r	a (V)	0	n 1	, [04]►±±±		
市スHID 短 TEST SA	(回表示) 大加入者 45	PHD.	a == ; /	g	9 . V	0	n 1	- 12	04	●設定 	し 	AHE 3
AZHD SE TEST SI	(回表示) (回表示) (明末) (明末) (明末) (明末) (明末) (明末) (明末) (明末	PH# 3	a == ; /	g SaftAnc	Sout	0	n j v	en [0 ()	● 設定 (ファイ)140 指 15成日時	- (新築)の 定しない 出力流	
ホスHD SE TEST SA ファイルロ SLFUE	(回表示) 洗加入者 45 ファイル/名称 ファイル/名称	₽₩# (5 5	a == ; /)	g a	Sou/	CD	n j v	(1) (1)	9	● 設定 (ファイ)140 指 10歳日時	レ 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	P 出加
ポスHD SE TEST SA ファイルロ SLFILC AZLISTIKS		₽88章 (3 5 /-ス 12★	a == ; /:	gr Saftåna	● *** Sout 加入者(A2515 A2545	CD TEM	n j w	ett	445 - 19 - 19 - 19 - 19 - 19 - 19 - 19 - 1	● 設定 (ファイ)14(指 11歳日時 6/01 1632 6/04 1832	レ シノ 転取0 定しない 出力先 KOYAMA SASSPR	P 出力: 5 印刷
オスHD Se TEST SA ファイルロ SLFILE AZLET_KS		₽88章) 5 <mark>/一ス</mark> 一覧表	a . /	g r SoftAnc	き Soul 加入者 A2515 A2515	G CD TEM TEM	n 」 w 用版 汎用		· 우산 19 1	● 設定	レ シノ 構築 の 大 構築 の 定 しな い 出 力売 KOYAMA SAS3PR	日本田 3 日本日 5 日本日 5 日本日 5 日本日 5 日本日 5 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1

コマンボボタンをクリックしてください

現在設定されている「ホスト ID」を表示します。

「宛先加入者」または「発生源加入者」を表示します。

「ファイルID」または「帳票ID」を表示します。

処理区分を表示します。

データの一覧を表示します。検索画面で、「件数表示」または「バイト数表示」を切り替 えることができます。ファイルデータを指定すると、列が反転し、各制御ボタンが操作 可能になります。

制御ボタンです。「宛先加入者」で検索表示した時は「受信」ボタン、「発生源加入者」 で検索表示した時は「送信」ボタンが表示されます。

操作指示、あるいはエラーメッセージを表示します。

エラーが発生した時に、エラーコードを表示します。

5.2. 表示機能

[表示]ボタンを押すと、ホストの最新の情報を再表示します。 表示機能は、ホストの情報を現在設定されている検索条件で再表示する機能です。

5.3. 検索機能

[検索]ボタンを押すと、以下のような「検索条件設定」ウインドウが表示されます。

Familie	101 CNGS	
「安全男女人市	St: ELEAL	
Projection Paratas Contras Catalon	881	
6.000	10.820 H	83501
C ARDER	Cilom	.46686

検索条件の設定後、[検索実行]ボタンを押します。メイン画面に検索結果を表示します。

宛先 / 発生源加入者の設定

「宛先加入者」、「発生源加入者」のどちらかを選択し、「CD:」に加入者コードを入力します。

入力された CD のファイル情報のみを一覧に表示します。

「宛先加入者」を指定し検索実行すると、受信機能が実行可能になり、「発生源加入 者」を指定し検索実行すると、送信機能が実行可能になります。

ファイル ID / 帳票 ID の設定

「ファイル ID」、「帳票 ID」、「指定しない」のいずれかを選択し、「ID:」にファイル ID、または帳票 ID を入力します。

入力された ID の情報のみを表示します。

処理範囲の設定

「全て」、「未出力のみ」のどちらかを選択します。「未出力のみ」を選択した場合は、 メイン画面の一覧表の「出力状態」項目が、未出力の情報のみを表示します。

容量表示区分の設定

「件数」、「バイト数」のどちらかを選択します。選択した情報が、メイン画面の一覧 表に表示されます。

5.4. 詳細機能

一覧表でデータを選択し、[詳細]ボタンを押すと、以下のような「ファイル明細情報」ウインドウが表示されます。

詳細機能は、一覧表で選択された情報の詳細情報を表示する機能です。

-3/編集武社(T CHERRY &	あい (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
	TONG_CHES	1.8
74.240	HERE FOR A	1
erre Xar:	10405	(ELBAL
283078:	PESISTEM	[ASS#XFMBB-IE
13.0 mm 3.3	1 184587	ALT BERT
PARTIES FRUID	111	
and an		
READING SHERE	1818	AN ADDRESS OF THE OWNER
Paraller Jaco	MULTIN CHESTISS	342 3 INC. IN CO. CO. 2461.
ENCIESAND: PODIO	12 100010	
CITERST AND N	inter	and the second s
1784 1000	Certe to Solo	That is not on on the to-
1100-120-1		1457
	8-17 ·	
ULTRAME FOLD		
INSIME POOR		

詳細情報ウインドウを終了する時は、[閉じる]ボタンを押します。

5.5. 受信機能

一覧表でデータを選択し、[受信]ボタンを押すと、以下のような「FTP データ受信」 ウインドウが表示されます。設定後[実行]ボタンを押します。

受信機能は、一覧表で選択された情報を指定した処理実行端末にファイルとして保存 する機能です。「宛先加入者」検索表示時のみ、実行可能になります。

15-15-61	P 100 =
7-32.35	platan20102117
「上都市町	C 4000 F REDO C 408/45760 C #1608145786
コードル共産業 た 初記なり	oli H Etanocha
ADDALK .	
121	HU-Y-STATE BERETER ALL BELLOWERAD, CORN.
	1010 A 2240

処理実行端末の設定

「処理実行端末」に FTP サービスが起動されている端末の端末 ID を設定します。

ドライブ名の設定

受信先端末のドライブ名を指定します。

データセット名の設定

受信先端末のパス、ファイル名を指定します。

出力モードの設定

データファイル受信時のファイル書き出しモードを設定します。

『上書き』の場合は、すでに存在するファイルに対して上書きモードでデータを書 き込みます。ファイル未存在時はエラーになります。

『追加』の場合は、すでに存在するファイルに対して追加モードでデータを書き込みます。ファイル未存在時はエラーになります。

『作成』の場合は、ファイルが存在すれば出力モードで、ファイルが存在しない場 合は作成して出力モードで書き込みます。

『追加/出力』の場合は、ファイルが存在すれば追加モードで、ファイルが存在しなければ作成後、追加モードで書き込みます。

『未存在時出力』の場合は、ファイルが存在しない場合のみ、作成後、出力モード で書き込みます。ファイルがすでに存在する時はエラーになります。

ファイル受信後処置の設定

FTP ファイル受信時の処理後モードを設定します。

『何もしない』の場合は、ホスト側でファイル送信後、ファイルは削除しません。

『出力済みとする』の場合は、ホスト側でファイル送信後、ファイルを削除します。 オプション

オプションを設定します。バイナリデータを受信する時は、「BIN」を設定します。

5.6. 送信機能

「発生源加入者」検索表示時に[送信]ボタンを押すと、以下のような「FTP データ 送信」ウインドウが表示されます。設定後[実行]ボタンを押します。

送信機能は、処理実行端末のファイルをホストに保存する機能です。「発生源加入者」 検索表示時のみ、実行可能になります。

64(2)/8(1)	642 E
PS-id4i	0 (00 =
7-mark	proversion of the
6117F-1	Contraction of
- Lacks	0 (EBR)
2日(小徳前田) た 初に為)	sill e xders
triais.	50
133	HU-W-SOVIE-BEREFSIGNER, SHOCKDONESER, COSE 1
	#71 #+C+t4
	and the second se

処理実行端末の設定

「処理実行端末」に送信元として、FTP サービスが起動されている端末の端末 ID を 設定します。

ドライブ名の設定

送信元端末のドライブ名を指定します。

データセット名の設定

送信元端末のパス、ファイル名を指定します。

出力モードの設定

データファイル受信時のファイル書き出しモードを設定します。

『上書き』の場合は、すでに存在するファイルに対して上書きモードでデータを書 き込みます。ファイル未存在時はエラーになります。

『追加』の場合は、すでに存在するファイルに対して追加モードでデータを書き込みます。ファイル未存在時はエラーになります。

ファイル送信後処置の設定

FTP ファイル送信時の処理後モードを設定します。

『何もしない』の場合は、ホスト側でファイル受信後、送信元のファイルは削除し ません。

『削除する』の場合は、ホスト側でファイル受信後、送信元のファイルを削除しま す。

オプション

オプションを設定します。バイナリデータを受信する時は、「BIN」を設定します。

5.7. 印刷機能

ー覧表でデータを選択し、[印刷]ボタンを押すと、以下のような「印刷詳細設定」 ウインドウが表示されます。設定後[実行]ボタンを押します。

印刷機能は、一覧表で選択された情報を指定した端末で印刷する機能です。

CLANCE State		ed."	w78: [
出力器电路 下 1	Γs.	c a	e 4	Ft
1	80	1	440	ee î

処理実行端末 ID

印刷処理を実行する端末 ID を設定します。

印刷範囲

開始頁と終了頁を設定します。 (空白、または 0 の場合は、全ての頁を印刷しま す)

出力優先度

出力優先度を設定します。1(高い) ~ 5(低い)

5.8. 取消機能

一覧表でデータを選択し、[取消]ボタンを押します。

取消機能は、「印刷」などの出力要求をしたデータに対して処理の取消を行う機能で す。

5.9. 削除機能

一覧表でデータを選択し、[削除]ボタンを押します。 削除機能は、要求の削除を行う機能です。

5.10. 確認機能

一覧表でデータを選択し、[確認]ボタンを押します。

確認機能は、「印刷」で「用紙確認待ち」、または「障害確認待ち」のデータに対して 確認処理を行う機能です。「印刷準備中の場合は、確認の必要はありません。

5.11. 設定機能

[設定]ボタンを押すと、以下のような「ユーザ情報入力」ウインドウが表示されます。

入力後 [OK] ボタンを押します。

設定機能は、ユーザ名、アカウント、そしてパスワードを入力設定する機能です。

1-481	0	
7777.41		
1009-n		
	me and	
	10141540	

6. Aziava の終了方法

ここでは、『Aziava』の終了方法について説明します。

6.1. Aziava Server の終了方法

『Aziava Server』を終了するには、WindowsNT の場合は[Ctrl]+[Alt]+[Del] を押し、『タスクマネージャ』を起動します。

WHE TIME T	FM WITH			
1798-00 2083 M	i-201			
10:578	PRICE	on NT	- FIRE	-
NOCESCATENE	42 80	009.85	20.52	
matrix are	6.7 80	0008.00	280 0.81	
SPOOLES EVE	17 80	003.80	400 (12)	
mained Owners	78 80	008.91	AN ME	100
RPCSSEXE .	08 80	0.08.88	125 N.D.	- 10
8-04-94.6-8	00 01	001.21	1588 KD	- 10
WWWORD EVE	99. 00	01696	10281 5 20	- 10
PSTOPESERE.	101 00	008.85	D1 4.D	- 10
mytad. and	108 80	OCB BL	10.50	- 10
orparta:	102 00	10000.000	200 1.0	- 10
COLUMN TWO IS NOT	100 00	1000		- 10
and and and	100 00	008.85	21 22	- 10
CONTRACTOR FOR	100 100	CONTRACTOR	14 17	- 10
and the second se	152 10	009.86	0451 ND	- 10
COMPRESS.	153 00	CORRE	54 5 5	- 10
EXPLOREDE	174 80	00811	- 0414 ND	- 10
COUNT OF	118 50	008.81	200.08	- 10
TROOMAGERCOR	198 102	00848	1012.08	- 10
Washington	200 00	00819	200 / 20	
HIVEMER	- 206 - 80	00856	126.625	- 1
Printly bill math	-	Contraction of the local division of the loc		
			37635	MTEL
nach an inn a start	and the second second	AND REAL PROPERTY.	A REAL PROPERTY AND	

「プロセス」タブで「jrew.exe」を選択し、[プロセスの終了]ボタンを押します。

6.2. Aziava Client の終了方法

『Aziava Client』を終了するには、ブラウザを終了します。

7. エラーコード一覧

ステータスは以下の表のようになります。 なお、ACOS 側での詳細情報の取得はできません。

エラー	エラー内容
0	正常終了
-100	WinSockの初期化に失敗しました。 AP を再起動してください
-101	ホストとの接続ができません(CONNECT ERROR)
-102	ホストとの接続ができません(ACCEPT ERROR)
-103	回線障害の為、データ送信ができません。
-104	回線障害の為、データ受信ができません。
-105	ソケットポートのクローズに失敗しました。
-106	ACOS から切断要求を受けました
-200	WinSockの初期化に失敗しました。 AP を再起動してください
-201	FTP サーバとの接続ができません(FTP CONNECT ERROR)
-202	FTP サーバとの接続ができません(FTP ACCEPT ERROR)
-203	回線障害、もしくはオーバーフローの為に、データ送信ができません。
-204	回線障害の為、データ受信ができません。
-205	データタイプの指定が違います。
-206	FTPポートのクローズに失敗しました。
-207	FTPデータポートの差区政に失敗しました。
-208	ユーザ名、パスワードが不正のため、FTPログインができません。
-209	指定されたファイルがサーバ(ホスト)に存在しません
-210	既にFTPにログインしており、ログインすることができません。
-211	FTP受信ファイルの作成に失敗しました。
-212	FTP送信ファイルの作成に失敗しました。
-300	データ変換元ファイルの作成に失敗しました。
-301	データ変換先ファイルの作成に失敗しました。
- 3 0 2	データ変換元ファイルの読込みに失敗しました。
-303	データ変換元ファイルのクローズに失敗しました。
-304	データ変換先ファイルの書込みに失敗しました。
-305	データ受信ファイルの作成に失敗しました。
-306	データ受信ファイルの書込みに失敗しました。
-307	データ送信ファイルのオープンに失敗しました。
-308	データ送信ファイルの読込みに失敗しました。
-309	作業ディレクトリが存在しません。 環境設定を確認してください。
-310	ログディレクトリが存在しません。 環境設定を確認してください。
-400	メモリ不足の為にデータ変換が行えません。
-600	プログラム起動時の引数に誤りがあります。
-601	データファイルの指定に誤りがあるか、ファイルが存在しません。
-602	指定したドライブが存在しません。
-603	指定したデータセット名が長すぎます 60バイト以内で指定してください。
-604	指定したホストIDが登録されていません。
-605	0 バイトの送信ファイルを選択しました。

1 6	転送要求を受け付けました。
160	残念なことに、受信すべきデータがありません。
161	只今、使用可能な FTP 用セッションがありません。
512	その端末 ID は他で使用されています。
	受信しようとしたデータが他で使用されています。
1079	その端末は登録されていません。
	御指定のファイル明細コードは存在しません。
	御指定の宛先加入者は存在しません。
	御指定の発生源加入者コードは存在しません。
2304	その端末は使用されていません。
4132	御指定のユーザ / アカウントは登録されていません。
	その端末は使用されていません。
4633	これ以上送受信要求の受付は出来ません。
5125	パスワードが誤っています。
5377	利用者情報にアクセス権が設定されていません。
	御指定の利用者の持つアクセス権では処理できません。
	その端末が持つアクセス権では処理できません。
6144	ファイル ID を指定してください。
	デバイスの値が誤っています。
	このデータは1明細ずつ指定して受信してください。
	このデータは発生源単位に一括で受信してください。
6144	このデータはファイル ID 単位に一括で受信してください。
	加入者が異なるので、この端末では転送できません。
上記以外	ファイルI/Oエラー。